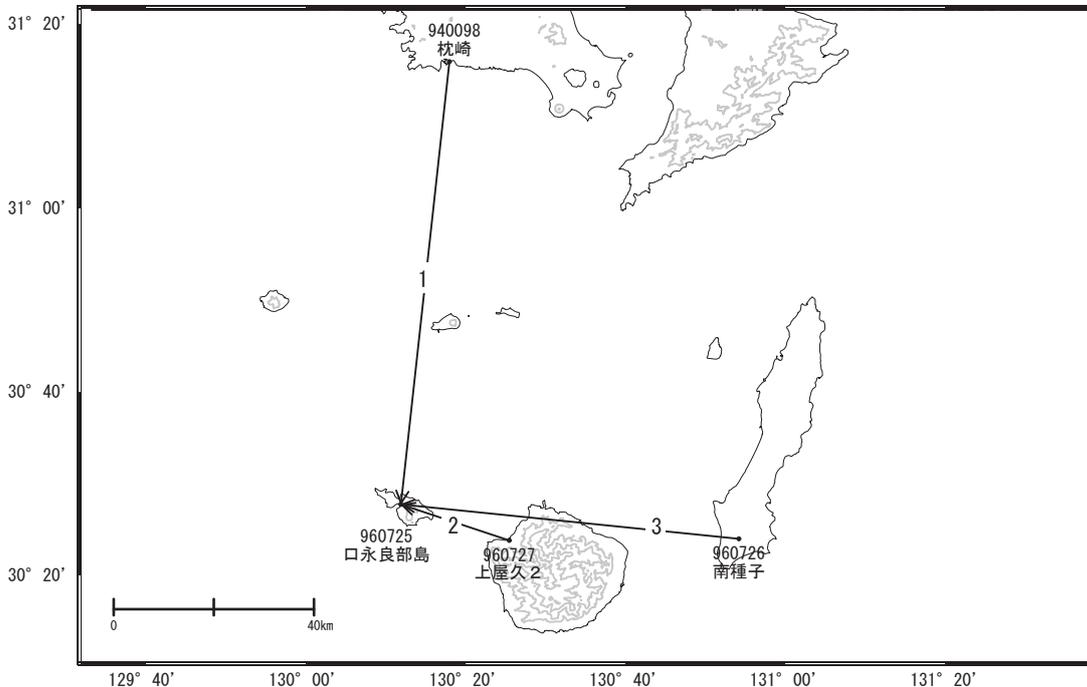


# 口永良部島周辺の地殻変動

—GEONET(電子基準点等)による連続観測結果—

顕著な地殻変動は観測されていません。

口永良部島周辺 GNSS連続観測基線図

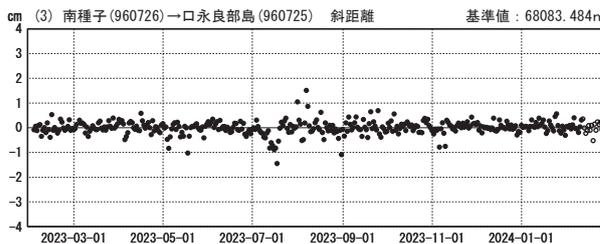
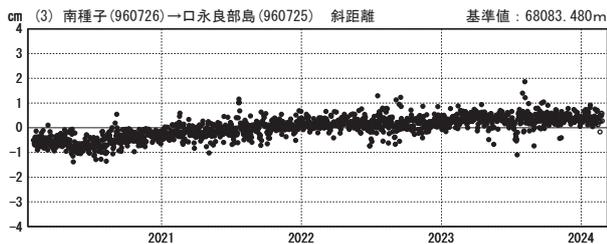
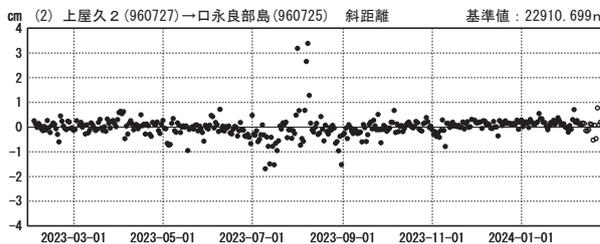
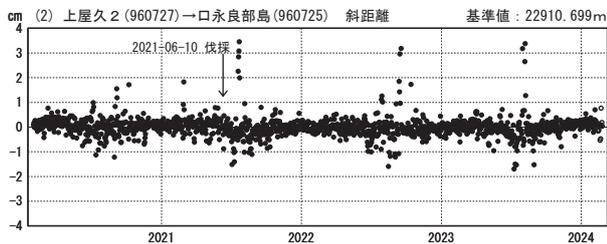
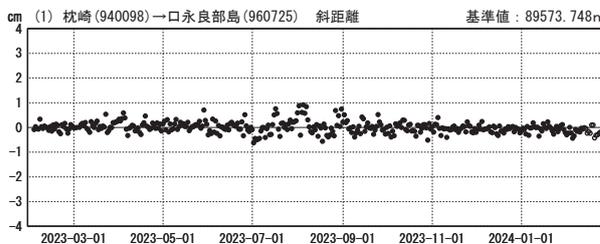
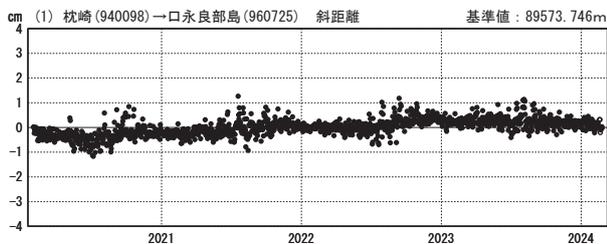


基線変化グラフ

基線変化グラフ

期間: 2020-02-01~2024-02-24 JST

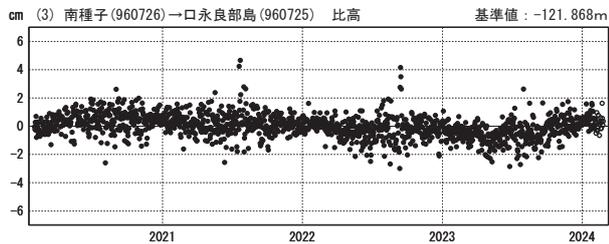
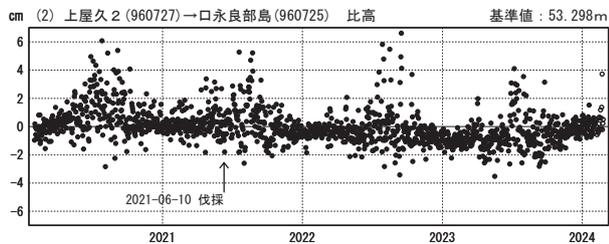
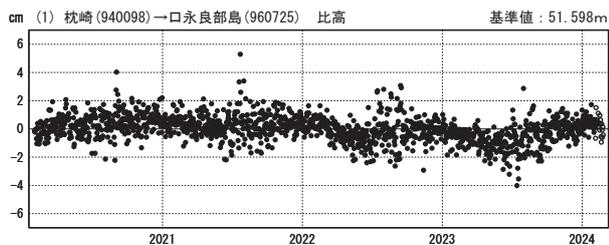
期間: 2023-02-01~2024-02-24 JST



●---[F5:最終解] ○---[R5:速報解]

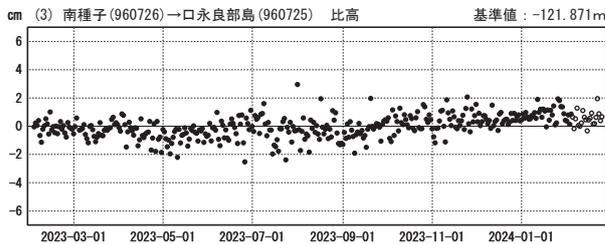
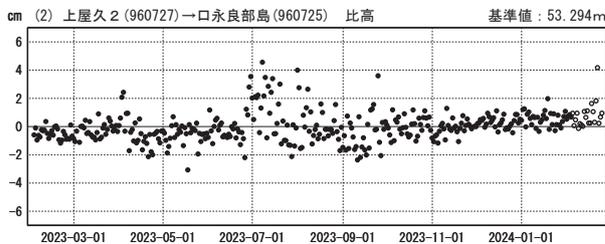
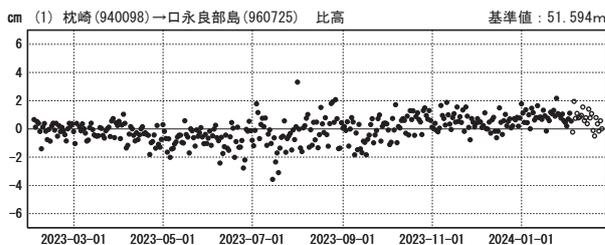
### 比高変化グラフ

期間：2020-02-01～2024-02-24 JST



### 比高変化グラフ

期間：2023-02-01～2024-02-24 JST

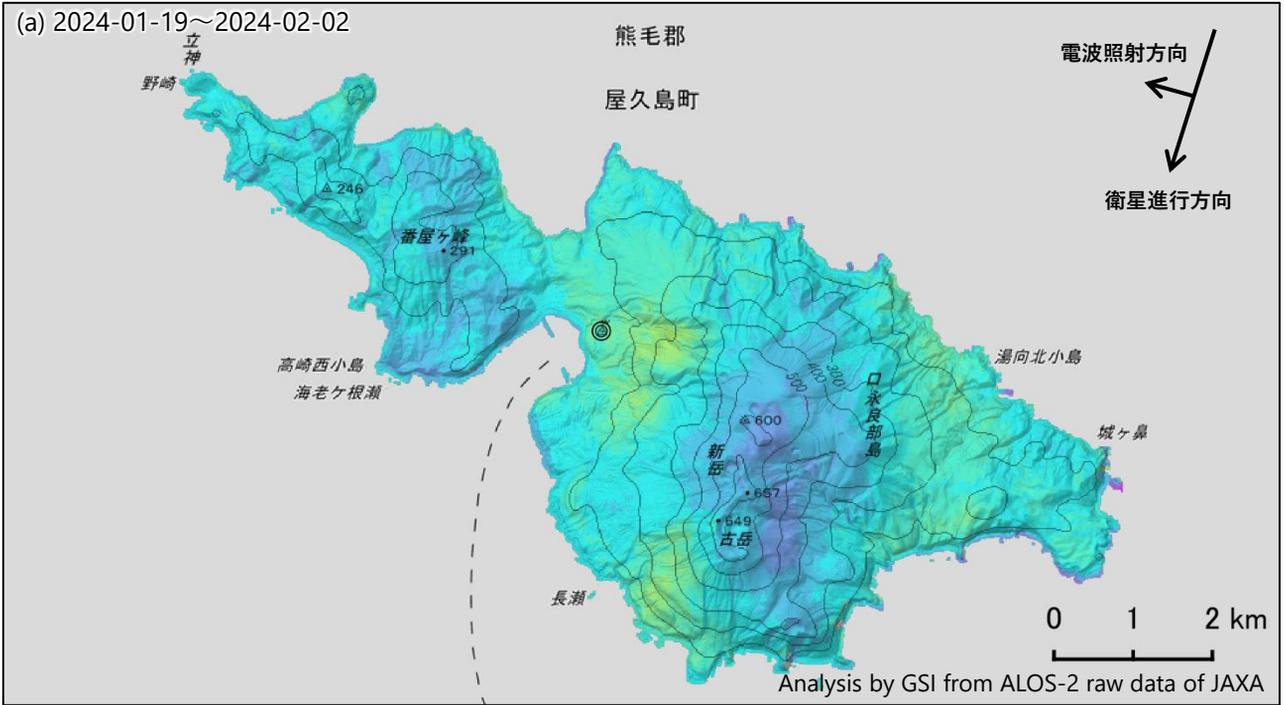


●— [F5:最終解] ○— [R5:速報解]

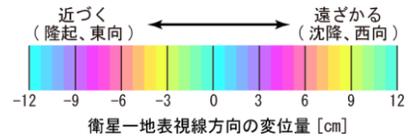
# 口永良部島のSAR干渉解析結果（南行）について

ノイズレベルを超える変動は見られません。

(a) 2024-01-19～2024-02-02



◎ 国土地理院GNSS観測点



	(a)
衛星名	ALOS-2
観測日時	2024-01-19 2024-02-02 12:05頃 (14日間)
衛星進行方向	南行
電波照射方向	右(西)
観測モード*	U-U
入射角	55.1°
偏波	HH
垂直基線長	-159 m

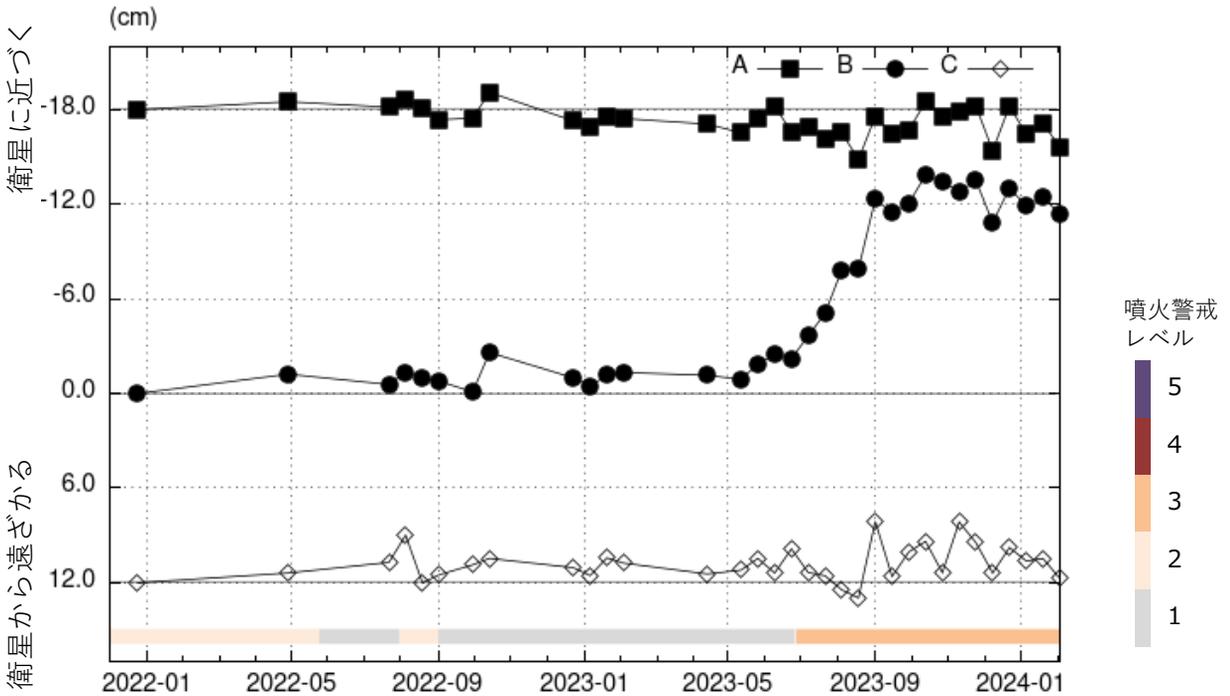
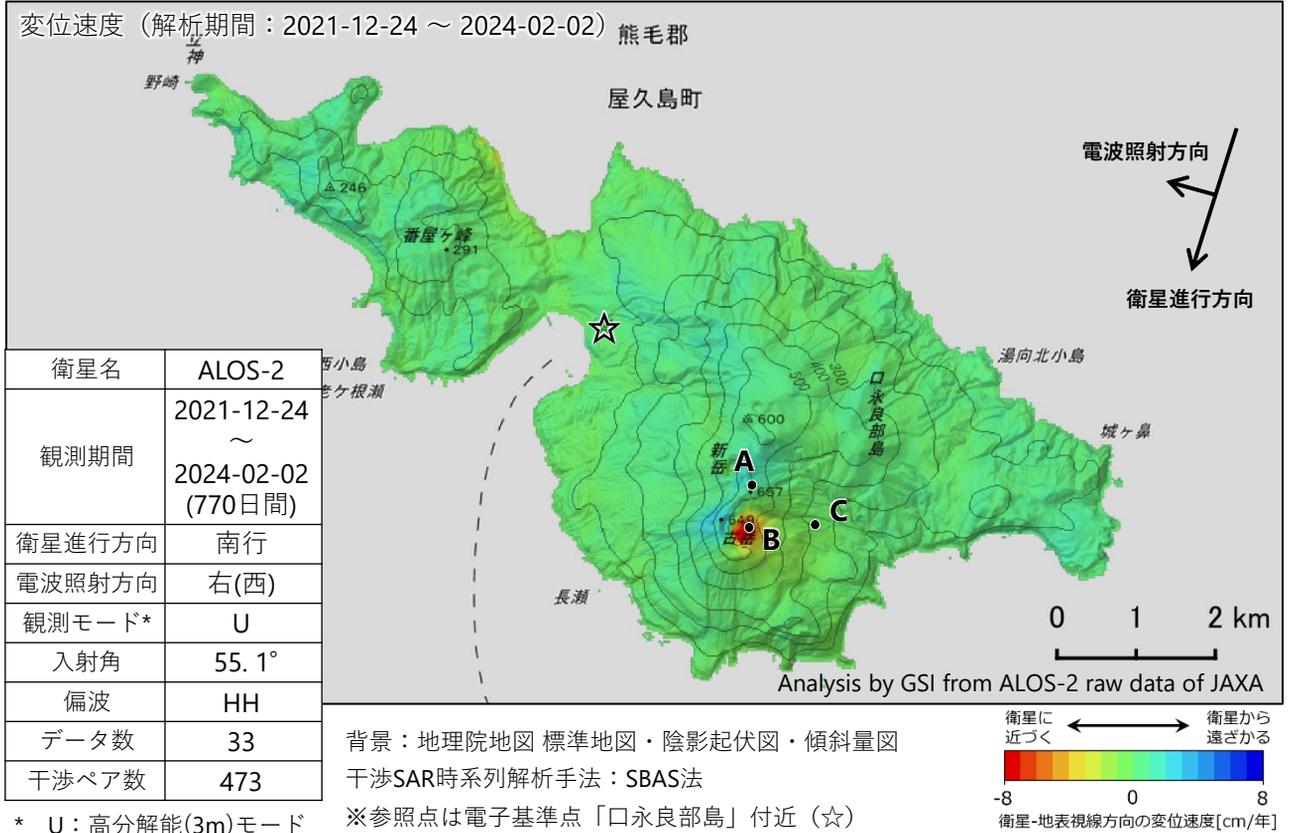
\* U：高分解能(3m)モード

背景：地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図

本解析で使用したデータの一部は、火山噴火予知連絡会衛星解析グループの活動を通して得られたものです。  
対流圏遅延補正には、気象庁数値予報格子点データを使用しています。

# 口永良部島の干渉SAR時系列解析結果（南行）

古岳の地点B周辺に2023年5月以降、衛星に近づく変動が見られていましたが、2023年9月以降、ノイズレベルを超える変動は見られません。



地点A・B・Cにおける衛星-地表視線方向の変位の時系列

本解析で使用したデータの一部は、火山噴火予知連絡会衛星解析グループの活動を通して得られたものです。対流圏遅延補正には、気象庁数値予報格子点データを使用しています。